



いざという時に備えて4000人が参加！

— 首都直下地震に備え大規模な震災訓練を開催 —

と き 1月26日(土) 午前8時30分～12時30分

と ころ 練馬区役所、全避難拠点(99か所)、防災フェスタ会場(光が丘四季の香小学校)、給水施設(8か所)

26日、練馬区役所と全避難拠点(全区立小中学校99か所)等で、区民や各防災関係機関の職員など約4000人が参加する大規模な「震災総合訓練」が実施された。

区では、東日本大震災で顕在化した初動対応等の課題をふまえ、平成23年度から地域防災計画や災害対策マニュアルの見直しを行い、各種災害対策の強化に取り組んできた。今回の訓練のうち災害対策本部訓練などは、訓練設定や被害状況が事前に従事者に知らされない「ブラインド訓練」として実施され、より実態に即した震災時初動対応の再構築と情報の収集・伝達および活用の習熟を目指した。

また、旭町一丁目地域に大規模な火災が発生した想定により、区・警察が連携し地域一帯に対する避難勧告訓練、光が丘四季の香小学校への避難誘導訓練を実施した。

また、防災フェスタ会場や避難拠点となっている小中学校には多くの区民が訪れ、初期消火訓練や資機材の操作、飲料水の補給など、様々な訓練を体験した。



初期消火訓練の様子



情報分析チームの様子

1 災害対策本部訓練

マグニチュード7.3、震度6弱の地震の発生を想定して訓練が始まると、区内各地から次々と火災、断水、家屋倒壊などの被害情報が寄せられた。次々に寄せられる被害情報に、災害対策本部、災害対策各部の職員は、緊迫した雰囲気の中、真剣な表情で対応を行っていた。

また、被害の状況や区の対応方針等の情報は、庁内放送により職員の間で共有化され、被害状況や気象状況などから数時間後の被害を予測し対応を検討する「情報分析チーム」が、災害対策本部長である区長に様々な具申を行った。

特に大規模な火災が発生した旭町一丁目地域では、午前9時15分に現地対策本部の設置が決定されると、区役所内から組織横断的に集められた23名の職員が直ちに現場に向かい、警察と連携して避難勧告、避難誘導を実施した。

2 防災フェスタ

防災フェスタが開催された光が丘四季の香小学校では、家族連れなど多くの区民で賑わった。起震車による地震体験や初期消火訓練などの体験型訓練、区民ボランティアによる炊き出し訓練を実施。はしご車やパトカー、白パイに乗車体験できるコーナーでは、多くの親子が列を作っていた。また、区と災害時の応援協定を結ぶ長野県上田市から給水車が派遣され、会場で給水訓練を実施したほか、都水道局は消火栓を利用した給水訓練を実施した。

この日は、区と災害時の応援協定を結ぶ福島県塙町の住民も会場を訪れ、練馬区の防災訓練を体験した。

3 給水訓練

区内8か所の給水施設で、訪れる区民に給水施設の紹介と給水訓練を実施した。光が丘公園にある給水所には、自らの施設に飲料水がないことを想定した2か所の避難拠点から、リヤカーや給水タンクを持った区民や職員が集まり、大量の飲料水を運搬する訓練も実施された。

4 避難拠点開設訓練

区内の全避難拠点(全区立小中学校99か所)を一斉に開設した。校舎や体育館に異常がないことを点検し、避難拠点の看板を設置した拠点から無線で本部に開設報告を行った。見学を訪れる区民を避難者と想定し、受付訓練や誘導訓練を実施した後、今後もボランティアとして協力してもらえるよう、避難拠点に備蓄されている資器材操作訓練や備蓄倉庫の見学を行った。

今回の訓練では、区と災害時の協定を結ぶ設備業団体の協力で、マンホール上に組み立てる仮設トイレの設置場所について配管図を基に検討。実際に設置場所に行きマンホールを開け、深さや組み立て方法を確認した。また、5か所の避難拠点と清掃事務所では、災害時要援護者安否確認訓練を実施。地域の防災会から寄せられた情報を整理するとともに、訪問訓練を行った。午後には、医療機関や医師会など協力のもと、医療救護所運営訓練やトリアージ訓練が実施された。

(参加者)

練馬区、区内の警察署・消防署・消防団、ライフライン関係機関、医療関係機関、長野県上田市・福島県塙町(災害協定締結自治体)、災害協定締結団体、区民防災組織(避難拠点運営連絡会・防災会)、協定締結自治体の住民、地域住民など

【震災総合訓練の概要】

●訓練内容・場所

1 災害対策本部訓練 : 練馬区役所(豊玉北6-12-1)

- ①防災宿直初動 ②被害状況把握・審議・対応 ③現地対策本部の編成 ④情報分析 ⑤応援要請等

2 現地対策本部訓練 : 光が丘四季の香小学校(高松5-24-1)

- ①避難勧告 ②避難誘導 ③情報収集

3 防災フェスタ : 光が丘四季の香小学校(高松5-24-1)

- ①体験コーナー(起震車、はしご車、初期消火、応急救護、煙体験、炊き出し、給水)
- ②展示コーナー(警察、消防、自衛隊、ライフライン機関、通信機関、伊藤園)

4 給水訓練

- ①練馬給水所(光が丘公園内テニスコートそば)
- ②学田公園応急給水槽(豊玉南3-32)
- ③はやいち公園応急給水槽(早宮1-47-11)
- ④みんなの広場公園応急給水槽(石神井町8-41)
- ⑤大泉公園応急給水槽(大泉学園町6-25)
- ⑥桜台6丁目防災井戸(桜台6-6-8)
- ⑦石神井公園防災井戸(三宝寺池前信号そば)
- ⑧武蔵関公園防災井戸(関町北3-45-1)

5 避難拠点訓練 : 全区立小中学校 99か所

- ①開設・運営 ②避難者受付・誘導 ③資器材操作・備蓄倉庫見学

【問い合わせ】危機管理室 防災課 区民防災第一係 電話 03-5984-2601